

日本経済新聞

2018年4月16日 (月)

検索欄: 記事 株価

トップ 経済・政治 ビジネス マーケット テクノロジー 国際・アジア スポーツ 社会 地域 オピニオン 文化 マネー ライフ

朝刊・夕刊 日経会社情報 人事ウォッチ Myニュース

政界Zoom 財政規律派 復活の芽は?

自民総裁選の争点に

2018/4/13付 [有料会員限定]

保存 共有 印刷 COME ツイート その他

9月に予定する自民党総裁選。憲法改正と並んで争点になる可能性があるテーマがある。財政再建だ。総裁3選をめざす安倍晋三首相は就任5年半で、消費税率10%への引き上げを2度先送りした。「ポスト安倍」を狙う他の候補は首相との違いを意識して、財政規律に関わる発言を始めた。過去の歴代総裁はどうだったのだろうか。

「次の時代の方に、ものすごい借金を負わせていいはずはない」。自民党の石破茂元幹事長は3日の講演で力説した。最近では憲法に財政規律を明記するよう主張する。岸田文雄政調会長は財政再建に関する特命委員会で政府への提言をまとめる。国・地方をあわせ債務は1000兆円超。それをどうするかが焦点だ。

なぜポスト安倍候補の2人がそろって財政問題に関わるのか。総裁選への布石とみられる。首相は消費税率10%への引き上げを2回延期し、いまの実施予定は19年10月。政府は総裁選前の今年6月ごろに新たな財政健全化の計画を定めるが、国と地方を合わせた基礎的財政収支(プライマリーバランス、PB)の黒字化を20年度にめざす目標も先送りが確実だ。株高や低失業率などで評価されるアベノミクスも、財政健全化では物足りなさが残る。ポスト安倍候補が斬り込む余地がある。

消費税で戦った大平氏

過去の自民党総裁を振り返ると、財政健全化に力を注いだ人物は多い。最近では安倍首相の前任の総裁、谷垣禎一氏だ。野党時代の総裁の際、民主党の野田佳彦首相に協力して消費税率10%に道筋をつけた。政権を倒すなら、突っぱねる道もあったが、財務相経験者で財政規律派として知られた谷垣氏は協力した。

増税は有権者には負担増だ。選挙を気にすれば政治家はできれば避けたい不人気政策。谷垣氏も増税で党内の支持を高めたわけではなく、その後の総裁選出馬は断念した。

もっと厳しい状況に追い込まれた総裁もいる。

「高度成長期の夢はもはや捨て去らないといけない」。谷垣氏がかつて所属した派閥「宏池会」の領袖だった大平正芳首相は、1979年の施政方針演説でこう訴え「一般消費税」導入を表明した。高成長を前提としない安定税収の確保策として提案した。大平氏も蔵相(現財務相)の経験者で財政規律を重視した。

日本は第2次世界大戦の時に、戦費調達のため国債を大量発行してハイパーインフレを招いた歴史がある。その反省から財政法で国債発行を原則禁止したが、大平氏が蔵相を務めた時、赤字を埋める特例国債を発行。これを契機に、赤字国債の発行が普通のことになってしまった。



画像の拡大

日経平均(円) 4/13 大引	21,778.74	+118.46	+0.55%
NYダウ(ドル) 4/13 終値	24,360.14	-122.91	-0.50%
日経アジア300 4/13 終値	1,433.82	-2.46	-0.17%
ドル(円) 4/14 5:50	107.33-34	+0.43円安	+0.40%
ユーロ(円) 4/14 5:50	132.38-42	+0.16円安	+0.12%
長期金利(%) 4/13 16:55	0.035	+0.005	
NY原油(ドル) 4/13 16:59	67.39	+0.32	+0.47%

日経平均について (銘柄一覧) Quick

NIKKEI STYLE特集

広がる転職市場の裏側描く

ドラマBiz「ヘッドハンター」
4月16日放送開始
監修 武元康明氏に聞く

TV TOKYO

日経からのお知らせ

日経カップ 参加チーム募集

会員向け新着情報【日経コンシェルジュ】

有料オプションが5月末まで無料! 春割実施中!

おすすめ情報

自宅売却を成功に導く 新時代のWeb査定 マンション相場

みぞおちが痛い…怖い病気の予兆か? Gooday

就活生へ 社会人の話どういするか? College Cafe

15歳の藤井六段、勝負強さの秘密 BizGate

新しい職場の上司・同僚はこうツカむ 転職

できる管理職になるための4要素とは スキルアップ

春の歓迎会 職場で迎える新しい仲間 レストラン

なぜ、企業は「突然死」をするのか? BizGate

[PR] 一覧はこちら

宇宙飛行士の山崎直子さん

最先端の高性能・農業技術を取材/ヤンマー

製薬協の過去、現在、未来

世界に届ける創薬イノベーション【日本製薬工業協会 創立50周年記念 座談会】

使わないときは、貸す。

40代、50代の先輩が語る「貸別荘」の神髄/セラヴィリゾート泉郷

こうした苦い経験を踏まえ、大平氏は79年、一般消費税導入を掲げて衆院解散に踏み切った。堂々と増税を国民に求める選挙だったが、反発が噴出。選挙戦半ばで撤回表明に追い込まれた。選挙結果も厳しく、公認候補の当選者だけでは過半数に届かない敗北で党内は大混乱に陥った。翌年、内閣不信任案が可決され「ハプニング解散」をする、選挙戦中に急死した。

■「身命ささげた」竹下氏

消費税を初めて導入したのは、竹下登首相だ。竹下氏も蔵相経験者で財政問題の重要性をよく分かっていた。「この身命すべてをささげ、取り組む」。88年7月の所信表明演説で消費税導入を訴えた。3%の消費税を導入する法案を成立させたが、89年6月に増税への批判とリクルート事件への関与で退陣した。

竹下氏はこのときの最大派閥「経世会」のトップ。大平氏が率いた宏池会と共に両派閥は「保守本流」と呼ばれていた。自民党閣僚経験者の一人は「自分の代で増税しなければ後世の自民党政権が困る。保守本流を標榜したかつての主流派は、将来にわたって政権を担い続ける責任感から増税をした」と話す。

97年には橋本龍太郎首相が消費税率を5%に上げた。橋本氏も蔵相経験者。経世会の流れをくむ「平成研究会」でのちに領袖になった。だが増税直後、アジア通貨危機や金融不安に見舞われた。後を継いだ平成研の小淵恵三首相は景気対策を優先し、大規模な財政出動に転換。国債発行残高が600兆円を超え「世界一の借金王」と自嘲した。

■高まった政権交代リスク

財政再建を重視した「保守本流」はその後、力を失う。00年に清和会の森喜朗首相が就任して以来、平成研や宏池会出身の首相はゼロだ。01年に就任した小泉純一郎首相は財政構造改革を唱え、歳出削減は実施した。だが消費税増税には手をつけなかった。

96年に小選挙区制が導入され、いまはかつてより政権交代が起きやすい選挙制度だ。消費税増税や歳出削減に言及するリスクは高いかもしれない。日銀が大規模な国債買い入れを続ける中では市場から財政に危険信号が発せられる機会も乏しい。そのために本格的な財政再建策は長く議論されてこなかった。しかし、党内では小泉進次郎、小淵優子両氏ら次の世代の若手が財政再建に関心を寄せ始めている。ポスト安倍候補も無視できないはずだ。9月の総裁選で流れは変わるだろうか。

政界ZoomをMyニュースでまとめ読み

+ フォローする

保存 共有 印刷 共有 CO ME ツイート Facebook その他

< 電子版トップ

関連企業・業界

企業 :

日経会社情報 DIGITAL

関連キーワード

政界Zoom 歳出削減 小泉進次郎 安倍晋三 大平正芳 谷垣禎一 岸田文雄
石破茂 竹下登 野田佳彦 橋本龍太郎 森喜朗 小泉純一郎 小淵恵三
小淵優子 財政規律派 消費税率 自民党 日本銀行

5Gによる新エンタメ体験

次世代移动通信「5G」はエンタメの未来にどう貢献できるのか/NTTドコモ

5G

あなたのグローバルに活躍する力がわかります

日経キャリアNET グローバル力診断

試してみる

アクセスランキング

一覧>

1. オリエンタルランド、TDR拡張を正式表明
2. シリア、アサド政権優位動かず 首都近郊制圧を宣言
3. 朝すぐ・昼さっと・夜しっかり 歯周病を防ぐ歯磨き術
4. シリア攻撃にボルトン氏の影 イランや北朝鮮を威嚇か
5. 投資先は「店より倉庫」 ネット通販拡大で初逆転
6. ユニクロ、海外ブランドと組み好循環
7. ソニー、宇宙ビジネス参入
8. 米英仏がシリア攻撃 ロシアと対立、新局面
9. ポスト安倍の歯車回るか
10. (私の履歴書) 高田明 (14) 自社スタジオ

4/16 1:00 更新

NIKKEI × ぐるなび 大人のレストランガイド

仲間と共に味わう 美酒美食で ゆったり歓送迎会

日経BP社

日経クロステック
熊本城の天守閣再建、新型ダンパーで制振補強

日経ウーマンオンライン
旅行の持ち物が多くても「袋分け」で短時間バックキープ術

日経ビジネス

小田嶋隆の「ア・ピース・オブ・警句」
頑張ると叱られる職場の記憶

田原総一郎の政財界「ここだけの話」